



©2001
スタジオジブリ



毎月第1・第3日曜日発行
広報みたかはシルバー人材セン
ターの会員がお届けしています。

発行:三鷹市/編集:広報メディア課
〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1
法人番号:8000020132047

市役所電話(代表)

☎0422-45-1151

ホームページ

<https://www.city.mitaka.lg.jp/>

公式Twitter

https://twitter.com/mitaka_tokyo



今号の紙面から

年始のごみ収集開始日	2面
年始の公共サービス開始日	2面
新型コロナワクチン接種 最新情報	2面
市からのお知らせ	7面から
三鷹市消防団出初式	8面

新春号

“天文台のあるまち三鷹”の新たなまちづくり

国立天文台が都心から三鷹に移転してきた大正末期、周辺にはのどかな田園風景が広がっていました。以来、天文台は都市化が進んだ今も変わることなく、豊かな緑の森に囲まれた最先端研究の場であり続けています。また同時に、多くの人々が自然や天文学に親しめる場として、市と連携しながら地域にさまざまな恩恵をもたらしています。

市では今、天文台周辺地域のまちづくりに着手しています。これからも“天文台のあるまち三鷹”ならではの魅力創出に向けて、新たなまちづくりを進めていきます。



写真は、国立天文台の現在と三鷹への移転初期の様子(出典:「東京大学の百年」編集委員会編「東京大学 東京天文台の百年」東京大学出版会1978)、大沢地域の自然・施設を組み合わせました。

新春対談 4・5面



国立天文台長として活躍する常田佐久さんと河村孝市長が語り合います。

「夢」を、皆さんとともに、ぜひ「正夢」にしたいですね。

さて、今年は今和6年度に行う『第5次三鷹市基本計画』の策定に先駆け、『三鷹市基本構想』を改正する年です。「市民参加でまちづくり協議会(愛称:マチコエ)」では、公募で集まった400人のメンバーが23のグループに分かれて、未来の三鷹のまちづくりのためにさまざまな意見を交わしています。市内のイベント会場でのアンケートや、ワークショップを実施しているグループもあります。

メンバーが提案するアイデアの中には、すぐに実現することが難しいものもあります。しかし、重要なのは、三鷹のまちはこれまで、市民の皆さんと夢を共有しながら、議論や実践を通してつくられてきたということです。まちづくりに関する「初夢」を、皆さんとともに、ぜひ「正夢」にしたいですね。



三鷹市長
河村 孝

新年おめでとうござります